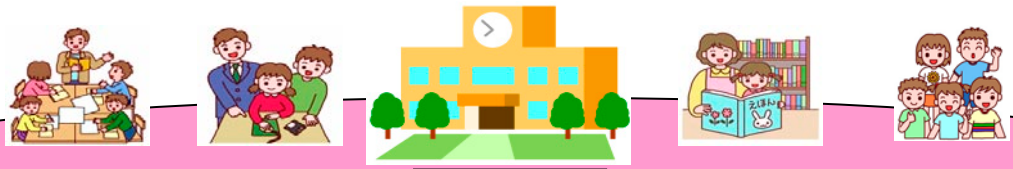
学校支援地域本部事業

～　地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備　～



学　校

学校支援

協力依頼

子どもと向き合う時間の拡充

社会教育で学んだ成果を生かす場に

地域教育力の活性化

いわき市学校支援研究会議

（行政関係者、教職員、PTA 関係者、地域の代表者、社会教育関係団体関係者、学識経験者等で構成）

・　地域コーディネーターの養成　・学校支援ボランティアの養成

・　事業の企画立案　・事業評価　等

内郷地区学校支援地域本部　小川地区学校支援地域本部

地 域 教 育 協 議 会

（学校長、コーディネーター、PTA、地域の代表者、公民館長等で構成）

・事業の企画立案　・事業評価　・人材バンクの作成等

地域コーディネーター

（区長、PTA、学校支援委員、社会教育関係団体や自治会関係者、公民館長等学校と地域の現状をよく理解している方）

調整

学校支援ボランティア　（無償）

【学習支援活動】

各々の授業において、担当教員の補助としての支援（教員免許状の有無不問）

【部活動指導】

クラブ活動の指導者を支援（スポーツ経験者・文化芸術経験者等）

【環境整備】

校内環境整備の支援（造園業関係者・電気技師等）

【学校生活安全確保支援】

登下校中における通学路の安全指導（保護者、自治会等）

【学校行事の開催等】

学校及び地域等が連携して行う学校行事や合同行事の実施。

地域住民

【地域住民】

（例）公民館サークル会員、ＰＴＡ、自治会員、ボランティア・ＮＰＯ団体関係者　等

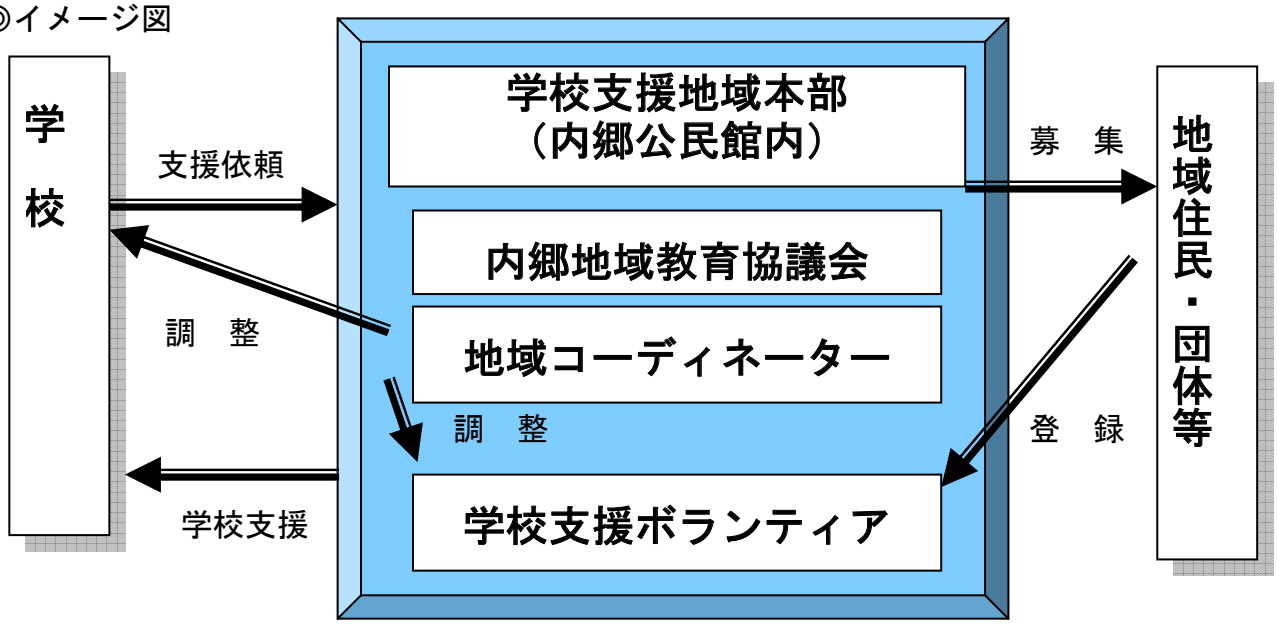
【主な活動内容】

学習支援：読み聞かせ、実験や実習の補助、地域の歴史、環境教育、職業教育、食育、自然観察、農作業指導、手話・点字、書道・茶道・華道、昔遊び、音楽、職場体験の受入　他

クラブ活動・部活動支援：卓球、料理、ビーズ工芸、編み物　等様々な活動があります。

内郷地区学校支援地域本部

◎イメージ図



☆　内郷地域教育協議会長兼コーディネーター　根本　富夫　氏(内郷地区行政嘱託員連絡協議会長)
☆　コーディネーター
　三室　千鶴子 氏（綴小学校支援委員)、佐藤　巌 氏（御厩小元ＰＴＡ会長）
　染谷　昌彦 氏（内町小ＰＴＡ会長)、内郷公民館長

◎　実践事例

１　綴小学校

【書き初めの練習】

実施月日：平成 21 年１月９日（金）
実施対象：３～６年生
教科等：書写
協力者(団体)：内郷公民館サークル　９名
実施内容及び効果
　内郷公民館サークル会員が１クラスに２～３名がついて、筆使いや字形、画の方向等書道の基本から実践まで児童１人１人に丁寧に指導した。
　書写の専門家による指導で、子どもたちの力も着実に向上している。

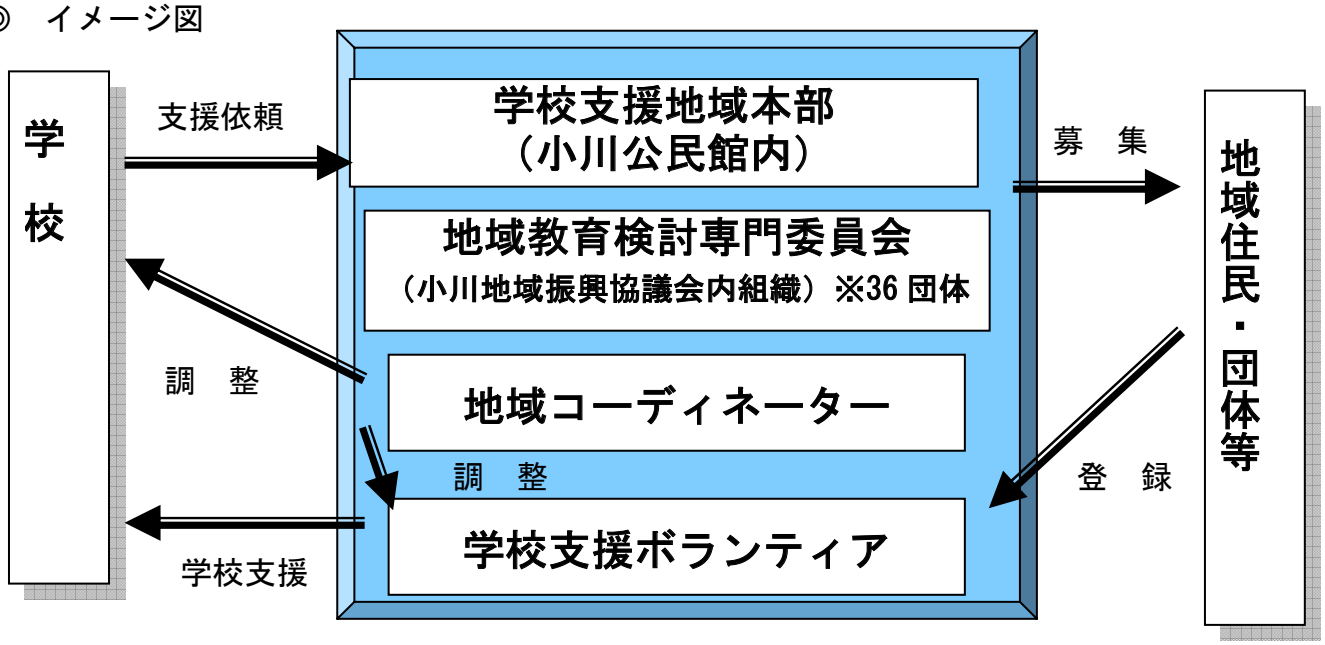
２　内町小学校

【伝承あそび】

実施月日：平成 21 年１月 23 日（金）
実施対象：１年生
教科等：生活
協力者(団体)：地域住民・保護者　７名
実施内容及び効果
　児童の祖母や保護者を講師として、あやとり、こま、お手玉、けん玉、羽根つきなど様々な昔遊びを行った。
　全ての遊びを満遍なく体験できるシステムで、子どもたちは１つ１つの遊びを心から楽しんでいる様子であった。

小川地区学校支援地域本部

◎　イメージ図



☆　小川地域教育協議会長兼コーディネーター　草野　弘嗣　氏（小川地域振興協議会長）
☆　コーディネーター
　村上　孝行 氏(小川小学校評議員、青少年育成市民会議小川地区推進協議会長)
　白土　陽朗 氏(夢想無限の会会長)、永井　精 氏(元小川公民館長)、小川公民館長

◎　実践事例

1　小川小学校

【小川町の昔を調べよう】

実施月日：平成 21 年 1 月 22 日（木）
実施対象：３年生
教科等：総合的な学習の時間
協力者(団体)：郷土史家　１名
実施内容及び効果
　小川町の歴史に精通する地域の方を講師に迎え、小川町の昔から現在に至るまで、また、小川小学校の歴史のうつりかわりについて、講師自身が作成した詳細な資料を基にお話した。後半には、小川町にまつわる民話を題材にした紙芝居を披露した。
　最後に時間が足りなくなるくらい子どもたちが多くの質問をする様子から、郷土に対する興味・関心を高めるとともに愛着を深めることに大いに寄与していることがうかがえた。

2　小玉小学校

【本の読み聞かせ】

実施月日：平成 21 年 1 月 23 日（金）
実施対象：４～６年生
教科等：朝の読書の時間
協力者(団体)：読み聞かせボランティア　８名
実施内容及び効果
　保護者や地域の有識者などで構成された読み聞かせボランティアが、日頃から教師とともに児童の学年の発達段階や内容に応じた図書を選定して読み聞かせを実施することにより、子どもたちの読書意欲の向上や豊かな心の醸成が図られている。

～ 学校支援地域本部 Q&A ～

Q. 学校からはボランティアによる支援活動として、どのようなニーズがあるのですか？

A. **学習支援活動**：読み聞かせ、自然観察、書道・茶道・華道、家庭科での実習(ミシン等)、昔遊び、昔の暮らし、地域の歴史、石炭の歴史、手話・点字、情報・環境・職業・性教育、食育、農作業体験(バケツ稲、さつまいも栽培等)、戦争体験、音楽(和楽器の奏法等)、水泳、伝統芸能(じゃんがら等)等のゲストティーチャー、校外学習や見学学習時における移動や付き添い　他

クラブ活動・部活動支援：卓球、料理、ビーズ工芸、編み物、パソコン、ダンス等の指導者補助、練習試合や公式戦の審判、美術・文化部活動の支援　他

環境整備：校庭の除草作業や整地、花壇の整備、花・野菜づくり、学校遊具の整備、学校図書館での本の修理や環境経営、教材・教具づくり　他

学校生活安全確保支援：登下校時の交通安全指導、不審者対応の指導　他

学校行事の開催等：就学時健康診断時や入学説明会時における託児　他

その他：特別支援児童の介助　他

Q. ボランティアにはどのような方々が登録されていますか？

A. 公民館の市民講座等で講師をされている方や公民館サークル等で活動されている方、様々な分野で特技を持つ方、子どもが好きな方などで年代は 30 代～80 代まで様々です。
団体での登録もあります（絵手紙、謡曲、茶道、フラダンス、フォークダンス等）。

Q. ボランティア活動時にケガをしてしまった場合の保障はありますか？

A. 市で加入する保険により対応します（保険料の負担はありません）。

☆ 学校支援ボランティア」募集のお知らせ ☆

このパンフレットを読んで、ボランティアとして、「子どもたちのために役に立ちたい！」、「自分の特技を子どもたちに伝授したい」といった、熱い思いを持った方、また、既に持っていた方、学校の教育活動や環境整備など様々な分野で支援してみませんか？

「学校支援ボランティア」は随時募集しておりますので、登録を希望される方は、生涯学習課（下記参照）または内郷公民館、小川公民館に備え付けの登録申請書に必要事項の上、いずれかに提出してください。　※　団体申込可

※　注意事項

① 活動は学校から依頼があった場合です（１回も依頼がない場合もあります）。
② 活動場所は内郷地区及び小川地区内の小・中学校となります。
③ 謝礼や交通費は出ません。ボランティアでの活動となります。
④ 高校生以上であればどなたでも申し込みできます。教員免許は必要ありません。

このパンフレットの内容に対するお問合せは下記までお願いします。

○　問合せ先

- いわき市立内郷公民館　〒973-8403　いわき市内郷綴町榎下 40-1
  電話：0246(26)2974　FAX：0246(26)2975　E-mail：uchigo-c@city.iwaki.fukushima.jp
- いわき市立小川公民館　〒979-3124　いわき市小川町上小川字下广門 44-2
  電話:0246(83)2168　※FAX 兼用　E-mail：ogawa-c@city.iwaki.fukushima.jp
- いわき市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係
  電話：0246(22)7543　FAX：0246(21)9158
  E-mail：kyoiku-shogaigakushu@city.iwaki.fukushima.jp